

国際奉仕委員会

委員長 中川 優（堺東南）

【活動基本方針】

国際奉仕の基本方針は、「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する」ことにあると述べられています。（手続要覧 9 章より）

国際奉仕活動を IM 単位、複数クラブ、あるいは 1 クラブで、また、海外の姉妹クラブ等の協力で行うに当たって、スムーズに実行できる様に、必要な情報提供ならびに支援を行いたいと考えています。

真実、誠実、忠実など、人生に大切な他の信条と同様に、**国際奉仕はロータリアン個人から始まる**。「Let there be peace on earth, and let it be begin with me（この地に平和があるように、それが私から始まるように）。奉仕の一世紀（167 頁より）

【活動計画】

国際奉仕には、①世界社会奉仕プログラム、②国際的教育と文化交流活動、③特別な国際デーや国際月間と催し、④国際的な会合などがあります。

- ① 世界社会奉仕プログラムの実施に当たっては、2013 年度から開始される 6 つの重点分野の施行とともに、RI2640 地区内での独自性のあるプログラムを取り上げたいと考えています。
- ② 国際的教育と文化交流活動については、ロータリー財団部門および新世代部門と協力し、地域の若者の活性化にお役に立てればと考えています。
- ③ 世界理解月間(2 月)の活動強化および国際大会への参加呼びかけを通じて、ロータリアン個人の国際理解をより深めて行きたいと考えています。